

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

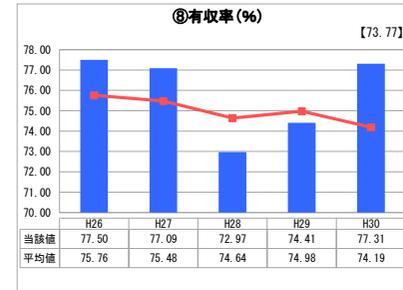
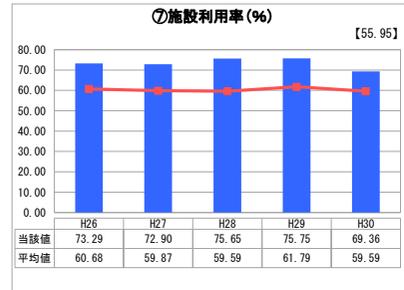
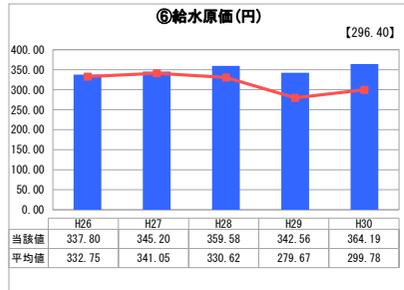
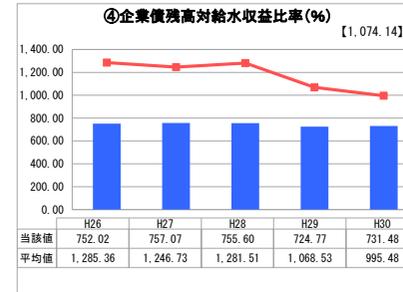
岡山県 美咲町

業務名	業種名	事業名	類似団区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	該当数値なし	96.13	3,560	

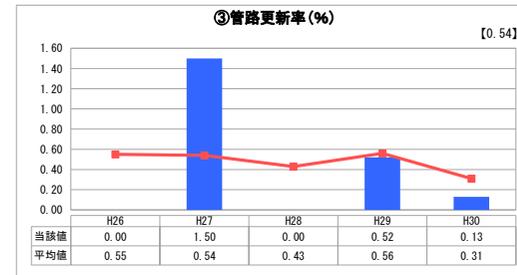
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
14,388	232.17	61.97
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
13,740	96.10	142.98

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
[ ]	平成30年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

収益の収支比率が100%未満であり、単年度の収支は赤字であることを示している。また、維持管理費用の職員給与費の減、地方債償還金及び地方債利息の減により比率減少の結果となっている。数値については平均的な値よりやや低い傾向にある。経年でやや下がり傾向に推移し、前年度は回復したものの、今年度また下がったため、引き続き経営改善に努めていく必要がある。料金回収率についても平均的な値で、経年で山形にやや下降傾向にあり、昨年度は一旦回復したが本年度また下がったため、引き続き回収率向上の取り組みが必要である。施設利用率等は平均で推移している。有収率については管路等の漏水が重なり特に低い傾向にあったが、漏水調査や施設更新等について早急な取り組みを行った結果、改善された。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率、管路経年化率ともに該当数値がないため、施設全体を把握するため固定資産の台帳整備等を実施し更新投資並びに維持管理に向け具体的検討が必要である。令和2年度からは公営企業化し、具体的な数値が分かるので、アセットマネジメント等計画的な管路更新計画をたて、継続的な維持管理に努める必要がある。

## 全体総括

収益の収支比率の指標が100%に満たないの、継続的な更新投資、老朽化対策等、投資のあり方について検討する必要がある。令和2年度からは公営企業化するため、具体的な数値が分かるので設備等の計画的な更新と料金改定を見据えた営業を行う必要がある。また、償還返済等の負担軽減ができるよう準化を検討し有利な財源確保についても検討する必要がある。